

事例33 後期高齢者 入院外(一般所得)

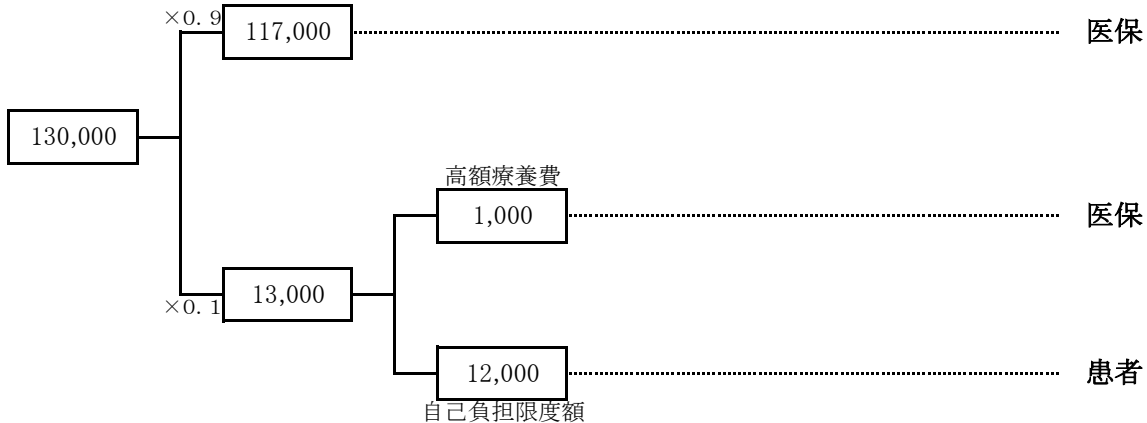
後期

訪問看護療養費明細書										6 訪問	3 後期	2 2 併	8 高齢一
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公費負担番号①	8	0								公費負担医療の受給者番号①			
公費負担番号②										公費負担医療の受給者番号②			
氏名											特記		
職務上の事由													
合計	保険	130,000		※ 決 定 円		負担金額 円	12,000		※高額療養費 円				
	公費①	130,000				12,000		※公費負担金額 円	備考				
	公費②							※公費負担金額 円					

※ 医療費の1割が高額療養費算定基準額を超える場合

【療養の給付】 →高額療養費が発生しているので、「保険」の「負担金額」欄に支払を受けた一部負担金額(現物高額適用後の患者窓口負担額)を記載

→「公費①」の単県80の「請求」欄は、「保険」の「請求」欄と同一内容を、「負担金額」欄は、患者の最終負担額を記載



〈保険〉後期高齢者医療被保険者証 定率1割

〈公費①〉単県80 定率1割 一般(一部負担上限額 12,000円)

合計		
医保	118,000 円	高額療養費 (13,000円×0.1) - 12,000円 = 1,000円
(高額再掲)	1,000 円	
患者	12,000 円	0
単県80	0 円	
患者(最終)	12,000 円	12,000

→単県80の上限額が12,000円(一般)の為、単県80の給付なし(ただし、単県80の受給者証の提示があった場合、レセプトに記載)